

東日本大震災から3年目、JKSK結結プロジェクトは、福島でのオーガニックコットン栽培を応援します。

震災と原発事故の風評被害に苦しむフクシマの農業に、オーガニックコットンで新風を吹き込み、元気を取りもどすお手伝いをしませんか!?

5月、6月にポット苗の定植、8月、9月には草取り、11月に収穫と、年間を通じて有機栽培で綿を育てるプロジェクトにご参加いただけます。

**参加費**

2,000円/回

昼食、保険料含む

定員20名/回

# フクシマオーガニックコットン

福島県広野町・いわき市

FUKUSHIMA ORGANIC COTTON

## JKSKボランティアバス 参加者募集



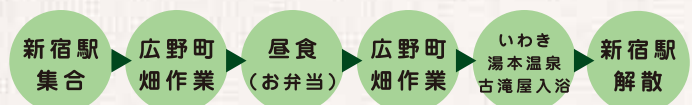
### 2013年ボランティアバス日程(全5回)

※各回ごとのお申込みも受け付け致します。

- 第1回 5月25日(土) ポット苗の定植
- 第2回 6月22日(土) ポット苗の定植・補植
- 第3回 8月24日(土) 草取り
- 第4回 9月28日(土) 草取り・収穫
- 第5回 11月23日(土) 収穫祭

第1回バス申込締切 5月5日(日)まで

### 基本行程



※適宜、いわき市や広野町の被災地の視察も行います。  
※詳しい行程は、事前にお知らせいたします。

【集合・解散場所】新宿駅西口

【集合時間】朝6:50

【解散時間】20:00頃

※道路の混雑状況によって解散時間は前後いたします。

【定員】20名/回

【参加費】2000円/回

【主催】認定NPO法人女子教育奨励会(JKSK)



<http://www.jksk.jp/>



<http://www.iwaki-otentosun.jp/>

本ボランティアバスは、女性のエンパワーメントを通じ、東日本大震災の復興支援を行っている認定NPO法人JKSKが、いわきおてんとSUN企業組合と連携して、実施します。

# フクシマの農業の再生、新たな産業づくりのために

としてオーガニックコットンを市民参加型で育てる、「フクシマオーガニックコットンプロジェクト」を2012年春より開始しました。

現在、いわき市や広野町にて、30か所、3.0haの畑でコットンの有機栽培を行っております。初めてのコットン栽培に、農家、学校、企業、NPOなど多様な人が汗を流しています。また、多くのボランティアの方が首都圏から訪れ、栽培を支援しており、その人数は延1,500人を超えました。

収穫したコットンは、人形(フクシマオーガニックコットンベイベ)やTシャツにして販売を開始しています。オーガニックコットンが、福島農業再生だけでなく、新たな産業になることを目標としています。



フクシマオーガニックコットンTシャツ  
(2013年6月発売)



フクシマオーガニックコットンベイベ

## JKSK結結プロジェクトは今年もサポートします！

福島県いわき市を中心に、オーガニックコットン栽培、太陽光などのコミュニティ電力、被災地復興スタディツアーを実践する「いわきおてんとSUNプロジェクト」。これは、JKSKが主催する「結結プロジェクト 第2回車座inいわき」(2011年12月開催)で誕生したプロジェクトです。いわきの市民の皆さんが取り組む”サステナブルな未来づくり”です。

3年目を迎え、首都圏からのボランティアの人数が減ることが予想されます。そこで、JKSKではこのプロジェクトの歩みがさらに確かなものになるよう、今年もボランティアツアーを行うことに致しました。綿の栽培と共に、復興地のこれからについて、現地で活動する皆さまと一緒に汗を流しつつ、考える機会としたいと思います。ぜひ、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

### ◆ 申込方法 ◆

お一人目

お二人目

年 月 日

年 月 日

5月25日 6月22日 8月24日

5月25日 6月22日 8月24日

○をつけて下さい

9月28日 11月23日 全5回

9月28日 11月23日 全5回